

マナビィセンターについて

—徳島県における生涯学習社会確立の拠点として—

生涯学習課 学習支援担当

要 旨

徳島県立総合教育センターは、県民の生涯学習の振興に寄与することを設置目的としており、生涯学習支援機能がセンター運営上の大きな柱となっている。県民の生涯学習の場となるマナビィセンターの概要や役割、施設や利用状況について述べ、今後の生涯学習の在り方を探る道標としたい。

I マナビィセンターの概要

マナビィセンターは、本県の生涯学習の中核施設の一つとして県立総合教育センターの1階に設置されており、学習情報検索、学習相談、交流、図書、視聴覚ライブラリー、まなびいルームの6つのコーナーを設けた魅力ある親しみのもてる生涯学習の場である。

※供用日 1月5日～12月27日、午前9時～午後5時

[月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）を除く]

※使用料は無料。

1 マナビィセンターのフロア案内図



【図1 マナビィセンターの全体図】

○面積 630㎡ ○職員10名（生涯学習推進員4名含む）

2 マナビィセンターの各コーナー

(1) 図書コーナー

生涯学習や子育て，教育，福祉等を中心に，子ども用図書等を取り揃えている。

約 8,200 冊所蔵（内訳:児童書・絵本等 3,270 冊，子育て関係 781 冊，教育関係 788 冊）

貸出期間は3週間。お一人 20 冊まで。

「とくしま赤ちゃんのためのブックリスト 100 ジャスト」「とくしま子どものためのブックリスト 100！」に選定された本については，100 冊セット貸しも実施している。

今後は，小・中学校の読書活動等に活用していただけるよう，特に近隣の小・中学校に対してより広報に取り組む必要がある。また，大型絵本や紙芝居等も多く購入したため，リーフレットを配付するなどして，幼稚園・子育て支援団体等に広報し，貸出数の増加を図っていきたい。



【図2 図書コーナー】

(2) 視聴覚ライブラリー

国語や社会など，各教科に関するビデオ・DVDを多数取り揃えている。

教材（ビデオ・DVD・16mmフィルム等）約 7,700 本所蔵。

（内訳:人権関係は 560 本，特活及び道徳関係は 1,141 本，コンプライアンス関係 84 本所蔵）

貸出期間は1週間。お一人 7 本まで。（ただし団体貸しのみ）

ライブラリーのビデオ・DVD等が視聴できる「視聴ブース」や，デジタル教材が作成や制作できる「ノンリニア編集機」も取り揃えている。

平成22年度・23年度に，県視聴覚教育連盟が「子育て応援推進事業」に応募し，多くの子育て支援に関わる視聴覚教材を購入した。このような教材を視聴覚ライブラリーで貸出していることを様々な機会を通じて広報し，県民の利便性の向上に繋げていきたい。



【図3 視聴覚ライブラリー】



【図4 視聴ブース】

(3) まなびいルーム

自分の資格やスキルを生かして講座を開設しようとする県民に、講師としてスキルアップを図る場として、まなびいルームを無料で提供している。また、生涯学習に関する自主サークル等にも活用いただいている。(無料で利用できるが「利用申込書」が必要)また、「親子で楽しむ映画会」を開催し、好評を得ている。

学校等に対してリーフレットを配付する等広報し、生涯学習振興のために利用団体や利用者の増加に繋げていきたい。



【図5 まなびいルーム】

(4) 交流コーナー

生涯学習について情報交換等ができる「交流の場」として、生涯学習に関するパンフレットやポスター、新聞等を取り揃えるとともに、展示スペースも無料開放している。

マスコミ等を利用して展示の広報に努め、生涯学習の発表の場としての機能を強化していきたい。

また、近隣の小学校や幼稚園、保育所などの作品展示をすることで、地域のコミュニティセンターとしての位置づけも持たせていきたい。



【図6 交流コーナー】

(5) 情報検索コーナー

インターネットを利用して、イベント、講座・施設情報、団体・サークル、指導者等の生涯学習に関連する情報が検索できる。

子ども向けの講座が終わった後、子どもたちが多く利用したり、学校帰りの中学生などがよく利用している。今後とも自由に県民が利用できるパソコンを準備し、県民の利便性の向上に努めていきたい。



【図7 情報検索コーナー】

(6) 学習相談コーナー

生涯学習・家庭教育等についての各種質問や相談に対応している。また、電話や電子メール等を用いた相談にも対応している。

生涯学習課が主催する講座の内容についての相談や、県立総合大学校が主催する講座やイベントについての相談、また「まなびーあ人材バンク」に登録されている講師についての相談件数が多くなっている。

※相談件数 平成23年度132件

平成24年度151件



【図8 学習相談コーナー】

II マナビィセンターの役割

1 本県生涯学習の拠点として

マナビィセンターを本県の生涯学習推進の拠点として位置づけ、生涯学習活動の場の提供と、県立総合大学校本部事務局として、主催講座の開催や各種連携講座の情報収集、情報発信を行うことにより、県民のライフステージや目的・ニーズに応じた多様な学習機会の提供を行っている。

(1) 生涯学習課主催講座の実施

生涯学習課主催の様々な講座を通して、基本的な技術を学び、習得した技術を地域に広めることで、地域住民の交流や子育て支援の場づくりができる人材を育成するとともに、親子や受講者同士の交流を深める場とする。

また、自分の資格やスキルを生かして講座を開設しようとする県民に、講師としてのスキルアップを図る場として、会場の提供や受講者募集の支援を行う。

地域のまちづくりや子育て支援等に興味・関心のある人を対象に、ゼロ予算事業で実施している。受講料は無料であるが、材料費が必要な場合は、受講者負担としている。

講座は、一般・親子・子ども対象に分けて開設している。

※平成24年度事業実績

ア 学んで伝える体験ひろば(一般対象) 8 講座	延べ 1,101名参加
イ 親子で楽しむ体験ひろば(親子対象) 6 講座	延べ 906名参加
ウ 子ども体験ひろば(子ども対象) 1 講座	延べ 342名参加
エ ホールで観る！親子で楽しむ映画会(親子対象) 1 講座	延べ 348名参加

【表1 平成25年度生涯学習課主催講座一覧】

①【学んで伝える体験ひろば】

講座名	講師	日時	部屋	定員	材料費等
学んで伝える パソコン教室	吉田 明子 シニアITアドバイザー1級 とくしま学博士	毎月 第2火曜日 (4月・8月をのぞく) 10:00~12:00 入門 13:00~15:00 初級 第1回 5月28日	パソコン 研修室2	入門 20名 初級 35名	毎回300円
絵手紙広場	福田 信行 鳴門環境センター講座講師	毎月 第3水曜日 (4月・8月をのぞく) 13:30~15:30 第1回 5月15日	まなびい ルーム	20名	毎回300円
こころをいやす 体験講座	矢部 千鶴子 全日本カウンセリング 協議会カウンセラー	毎月 第3金曜日 (4月・8月をのぞく) 10:00~12:00 第1回 5月17日	まなびい ルーム	10名 (16歳以上)	1,500円 (3ヶ月分)
ニット教室	徳方 カツコ 日本編み物文化協会 認定手編み特別講師	毎月 第3土曜日 (4月・8月をのぞく) 13:30~15:30 第1回 5月18日	まなびい ルーム	20名	作品に 応じて実費
ビーズアクセサリ 教室	吉岡 政江 日本余暇文化振興会 ビーズインストラクター	毎月 第3水曜日 (4月・8月をのぞく) 9:30~12:00 第1回 5月15日	まなびい ルーム	20名	1作品につき 2,000円程度

パッチワーク教室	西川 和美 鴨川キルトスクール講師	毎月 第3金曜日 (4月・8月をのぞく) 13:30~15:30 第1回 5月17日	まなびい ルーム	20名	1作品につき 2,000円程度
肩コリさん首コリさん 集まれ~! 簡単セルフケアで 疲労回復!	川原 絵美 文部科学省所管財団法人日本科 学振興財団認証一般社団法人 日本ローラドケア協会 ローラドセラピスト	毎月 第1水曜日 (4月・8月をのぞく) 10:30~12:00 第1回 5月8日	まなびい ルーム	女性 10名	クリーム及び ミスト代として 半期2000円
短歌講座	野村 千恵子 徳島大学工学部日本語講師 毎日新聞毎日歌壇選者	毎月 第1火曜日 (4月・8月・11月をのぞく) 13:30~15:00 第1回 5月7日	まなびい ルーム	20名	資料代として 毎回500円

②【親子で楽しむ体験ひろば】

講座名	講師	日時	会場	定員	材料費等
ベビー教室 タッチコミュニケーション& サイン	三木 恵美 NPO法人ロイヤルセラピス ト協会認定講師 ベビーマッサージセラピスト ファーストサインセラピスト	毎月 第3水曜日 (4月・8月をのぞく) 10:30~11:30 第1回 5月15日	和室 研修室	親子 15組	毎回500円
子どもと楽しむ アロマとハーブ	竹内 静香 公益社団法人アロマ環境協会 認定アロマセラピー インストラクター	毎月 第2金曜日 (4月・8月をのぞく) 10:30~12:00 第1回 5月10日	まなびい ルーム	1歳以上の 子どもと保 護者10組	毎回500円 ~1,000円
親子で楽しむ手芸教室 羊毛フェルト	小島 真弓 個展を開催	奇数月 第2日曜日 (3月をのぞく) 13:30~15:30 第1回 5月11日 (初回のみ第2土曜日)	まなびい ルーム	小学3年生 以上の子ど もと保護者 5組	作品1点につき 200円
親子で楽しむ映画会		毎月 第1・3日曜日 10:00~, 14:00~ 第1回 4月7日	まなびい ルーム	親子 20名	無料
おはなしと折り紙	田村 真弓 おはなし「にじの会」	毎月 第2・4土曜日 13:30~15:00 第1回 4月13日	図書 コーナー	親子 20名	無料

③【子ども体験ひろば】

講座名	講師	日時	会場	定員	材料費等
あせび子ども邦楽教室	猪井 恵美子 (県邦楽協会所属)	毎月 第1・3土曜日 13:30~15:30 第1回 4月6日	研修室4	幼児~ 中学生 50名	初回に 琴爪(2,500円) 購入

(2) 県立総合大学校本部主催講座の実施

本部事務局として、「奨励賞交付式・記念講演」、「オンリーワンとくしま学講座」や「地域未来学講座」、「県民参加型自主講座」等を実施している。

2 指導者の養成

各種指導者養成講座・研修等により、県内各地域で核となり活躍できる生涯学習の指導者養成を図っている。

(1) 生涯学習のリーダーの育成

地域における生涯学習のリーダーを育成し、家庭・地域の教育力を再生するために、「女性のためのスキルアップ講座」や「孫育て楽しみ隊講座」などを実施するとともに、各種講座の修了者を指導者として登録し、学習成果を社会で発揮できる機会を提供している。

(2) 防災学習のスペシャリストの養成

平成24年度からは、学校・家庭・地域の連携を推進し、防災のまちづくり等の地域課題解決に向けた活動を行うとともに、活動を支援できる人材の養成を目的とし、「学校・家庭・地域連携支援スペシャリスト養成講座」を実施している。

対象者は、学校支援地域本部や放課後子ども教室のコーディネーター、及び学習アドバイザー、並びに「地域教育力再生事業」修了者及び幅広く地域で教育活動を実践している方、及び地域の教育活動に意欲のある方である。

(3) 「まなびーあ人材バンク」の登録

養成した人材や、県内の自治体・民間企業の職員等の専門的な技術や知識を有効活用するため人材を登録し、講師を依頼できる仕組みとして「まなびーあ人材バンク」を運用している。

※人材・指導者登録件数 760件(平成25年9月1日現在)

3 生涯学習の推進

教育委員会と知事部局が連携して実施している県立総合大学校での事業を含め、幅広く事業を実施しており、生涯学習に関わる機関・団体等との連携・協力を図りながら、本県の生涯学習を推進している。

(1) 広報について

広く県民に実施している講座や、施設・設備を周知するために、ホームページへの掲載、リーフレットの配付、新聞・テレビ・ラジオ等マスコミへの広報依頼等、頻繁に広報活動を実施している。また、センターで実施される教職員研修では、課員が直接出向き、利用促進PRを実施している。平成23年度からは、ツイッターでも広報活動を行っている。

(2) 「生涯学習情報システム」の整備

生涯学習情報システムでは、生涯学習に関する必要な最新情報をインターネットで提供しており、提供している主な情報は、「講座・イベント」、「人材・指導者」、「団体・サークル」、「施設」、「視聴覚教材」、「図書」の6種類である。

徳島県生涯学習情報システム

URL <http://syougai.tokushima-ec.ed.jp/>

「まなびひろば」と「検索」してください。

【図9 徳島県生涯学習情報システムの検索】

徳島県生涯学習情報システム

まなびひろば

Googleカスタム検索 検索

情報検索

<p>講座・イベント情報</p> <p>県内の講座イベント情報をキーワードや地域別に検索できます。</p>	<p>まなびーあ徳島講座情報</p> <p>徳島県立総合大学の主催講座や連携講座をキーワード等で検索できます。</p>	<p>子ども講座・イベント</p> <p>子ども対象の講座やイベントを地域やキーワード等で検索できます。</p>	<p>人材・指導者情報</p> <p>県立総合大学校「まなびーあ人材バンク」に登録している人材や指導者をキーワード等で検索できます。</p>
<p>団体・サークル情報</p> <p>県内で活動している団体やサークルをキーワード等で検索できます。</p>	<p>施設情報</p> <p>県内の生涯学習に関する施設を地域やキーワード等で検索できます。</p>	<p>視聴覚教材情報</p> <p>徳島県視聴覚ライブラリー（総合教育センター内）のビデオ教材をキーワード等で検索できます。</p>	<p>マナビセンター図書情報</p> <p>マナビセンター（総合教育センター内）の書籍を番号、キーワード等で検索できます。</p>

イベント 開催期間検索	
開催期間中	81件
本日から10日後の間	55件
10日後から20日後までの間	82件
20日後以降	254件

講座・講演会等 開始日検索	
本日から10日以内に開始	107件
10日後から20日後の間に開始	80件
20日後から30日後の間に開始	31件
30日後以降に開始	310件

インターネット | 保護モード: 無効

【図10 まなびひろば画面】

Ⅲ マナビィセンターの利用状況について

【表2 マナビィセンター利用状況（平成21年～平成24年）】

	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	23年度比
来所者(人)	46,596	46,877	40,913	41,538	△281
図書貸出数 (件)	18,454	10,952	3,902	2,759	7,502
メディア貸出数 (件)	2,626	2,253	1,804	1,905	373
試聴コーナー 利用者(人)	378	461	471	329	△83
まなびいルーム 利用者(人)	2,991	2,548	2,661	1,756	443

※来所者増加の理由

平成23年度の来所者数が平成22年度に比べて大きく増加し、平成24年度もその水準を維持している。

その理由としては、

- 1 近隣の小学校・幼稚園・保育所を中心にマナビィセンターの利用案内をはじめ、読み聞かせなどの講座、「あせびまつり」などの行事、本やDVDの貸し出し等のリーフレットを子どもたち一人一人に配布するなど、きめ細やかな広報に努めたこと、
 - 2 徳島県視聴覚教育連盟（事務局：総合教育センター生涯学習課）が平成22年度・23年度に「徳島県子育て支援臨時特別対策補助金」で教材DVDと視聴覚機器を購入し、マナビィセンターの視聴覚ライブラリーで管理することになり、メディア貸出数が増加したこと、
 - 3 平成23年度には、「住民生活に光をそそぐ交付金」により子ども用の図書を購入し、「子どものためのブックリスト100」や「赤ちゃんのためのブックリスト100」のセット貸しを開始し、図書の貸出数が飛躍的に増加したこと、
 - 4 平成24年度には、さらに「子どものためのブックリスト100」のセット数を増やすとともに、広報を強化し貸出数がさらに増加したこと、
- などが考えられる。

IV 今後のマナビィセンターの在り方について

徳島県の生涯学習を推進していくために、総合教育センターにマナビィセンターが存在することを広報し、教員以外の県民の方々にもまずは知っていただかなければならない。

更にマナビィセンターを周知し、利用者を増やしていくためには、図書の貸し出し、視聴覚教材の貸し出し及び視聴、学習相談、交流コーナーでの展示、まなびいルームの貸し出しなどのハード面と、生涯学習課の主催講座や県立総合大学の本部主催講座、また子育て支援や学校・家庭・地域連携スペシャリスト養成講座等の実施などのソフト面等、保有するあらゆる機能を活用して県民にアピールしていかなければならない。

その実現のためには、

- 1 利用案内や各講座・イベントのリーフレット等を作成し、より多くの県民の方々に当センターの魅力を知っていただけるよう広報に努める。
 - 2 よりニーズの高い大型絵本や、徳島県が選定した2種類の100冊セットをできる限り今後も揃えるとともに、幼稚園や子育て支援団体等にも広報し、貸出数の増加を図る。
 - 3 貸しスペースであるまなびいルームについては、主催講座の講師を募集し、ニーズに合わせた魅力ある講座を新規に開設するとともに、研修の多い学校の夏季休業中には教員の研修にも利用してもらうなどし、利用者の増加を図る。
 - 4 定期的に近隣の学校の児童・生徒の作品を交流コーナーに展示することで、保護者や児童・生徒、先生方等より多くの方に足を運んでいただけるようにするとともに、マスコミ等とも連携して広く展示の紹介に努める。
 - 5 1度来館された方に、リピーターになってもらえるように、笑顔での対応や、わかりやすい説明、室内表示にこころがけ、より一層サービスの向上に努める。
- ことなどを実行していかなければならない。

V おわりに

徳島県教育振興計画第2期「阿波っ子みらい教育プラン」においても、子どもから高齢者まで、県民一人一人の夢や希望を実現するために、生涯にわたって学び続けることができる生涯学習社会の実現をめざすことが基本方針に盛り込まれている。

マナビィセンターでは、この基本方針の達成に向けて、県民の学習意欲を高め、県民に満足を与える学習機会を提供し、これまでの学習成果を指導者や教育支援者としての活動につなげていくような取組を今後も積極的に展開していかなければならない。

一人でも多くの方に学ぶことの楽しさや、充実感を味わってもらい、生きがいに満ちた人生を送るための施設として、マナビィセンターが徳島県における生涯学習社会確立の拠点となることができるよう、今後とも努力を続けていきたい。